別記（二）

（一）南海同志会昭和二年度大会宣言

昨年第四回大会に表示せる宣言は其後吾同志会内部に多大の刺戟を與へたと見るべきものがある。即ち我等の方針を決定し進歩しつゝある其実状にしては自衛上洵に喜ぶべき現象である所謂量的には益々増加し質的には洗練されてある。諸君よし、人間が日に新なる事を欲するのが本能である以上茲に我等の起企も過去一ケ年の限界に停止する事が許されないと見であらう。吾等発展段階を辿りつゝある現状に鑑みて全会員の希望を全うする為には全会員に無産階級的教育を徹底せしめる事に向つて努力せねばならぬ。最近我無産團体の動勢を見るに従来組合主義的経済闘争より政治進出の必要を痛感し更に普通選挙法の実現によつて益々政治認識を昂め無産政党の出現等により無産階級運動史上に一大転換期を来しつゝある。更に社会状勢を究明するに政治と吾々交通労働者の関係はどうであるか。其の一